

令和六年学力検査

全日制課程

第一時限問題 国語

検査時間 九時十分から九時五十分まで

「解答始め」という指示があるまで、次の注意をよく読みなさい。

注 意

- (一) 解答用紙は、この問題用紙とは別になっています。
- (二) 「解答始め」という指示で、すぐこの表紙に受検番号を書きなさい。続いて、解答用紙に氏名と受検番号を書き、受検番号についてはマーク欄も塗りつぶしなさい。
- (三) 問題は(1)ページから(9)ページまであります。(9)ページの次からは白紙になっています。受検番号を記入したあと、問題の各ページを確かめ、不備のある場合は手をあげて申し出なさい。
- (四) 答えは全て解答用紙のマーク欄を塗りつぶしなさい。
- (五) 印刷の文字が不鮮明なときは、手をあげて質問してもよろしい。
- (六) 「解答やめ」という指示で、解答することをやめ、解答用紙と問題用紙を別々にして机の上に置きなさい。

受検番号

第

番

国語

一次の文章を読んで、あとの(一)から(六)までの問いに答えなさい。

2

1

著作権に配慮して掲載を控えています

5

4

3

著作権に配慮して掲載を控えています

著作権に配慮して掲載を控えています

著作権に配慮して掲載を控えています

(注)

- ○ 1 7 は段落符号である。
- ○ 古典力学・相対性理論 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125 126 127 128 129 130 131 132 133 134 135 136 137 138 139 140 141 142 143 144 145 146 147 148 149 150 151 152 153 154 155 156 157 158 159 160 161 162 163 164 165 166 167 168 169 170 171 172 173 174 175 176 177 178 179 180 181 182 183 184 185 186 187 188 189 190 191 192 193 194 195 196 197 198 199 200 201 202 203 204 205 206 207 208 209 210 211 212 213 214 215 216 217 218 219 220 221 222 223 224 225 226 227 228 229 230 231 232 233 234 235 236 237 238 239 240 241 242 243 244 245 246 247 248 249 250 251 252 253 254 255 256 257 258 259 260 261 262 263 264 265 266 267 268 269 270 271 272 273 274 275 276 277 278 279 280 281 282 283 284 285 286 287 288 289 290 291 292 293 294 295 296 297 298 299 300 301 302 303 304 305 306 307 308 309 310 311 312 313 314 315 316 317 318 319 320 321 322 323 324 325 326 327 328 329 330 331 332 333 334 335 336 337 338 339 340 341 342 343 344 345 346 347 348 349 350 351 352 353 354 355 356 357 358 359 360 361 362 363 364 365 366 367 368 369 370 371 372 373 374 375 376 377 378 379 380 381 382 383 384 385 386 387 388 389 390 391 392 393 394 395 396 397 398 399 400 401 402 403 404 405 406 407 408 409 410 411 412 413 414 415 416 417 418 419 420 421 422 423 424 425 426 427 428 429 430 431 432 433 434 435 436 437 438 439 440 441 442 443 444 445 446 447 448 449 450 451 452 453 454 455 456 457 458 459 460 461 462 463 464 465 466 467 468 469 470 471 472 473 474 475 476 477 478 479 480 481 482 483 484 485 486 487 488 489 490 491 492 493 494 495 496 497 498 499 500 501 502 503 504 505 506 507 508 509 510 511 512 513 514 515 516 517 518 519 520 521 522 523 524 525 526 527 528 529 530 531 532 533 534 535 536 537 538 539 540 541 542 543 544 545 546 547 548 549 550 551 552 553 554 555 556 557 558 559 560 561 562 563 564 565 566 567 568 569 570 571 572 573 574 575 576 577 578 579 580 581 582 583 584 585 586 587 588 589 590 591 592 593 594 595 596 597 598 599 600 601 602 603 604 605 606 607 608 609 610 611 612 613 614 615 616 617 618 619 620 621 622 623 624 625 626 627 628 629 630 631 632 633 634 635 636 637 638 639 640 641 642 643 644 645 646 647 648 649 650 651 652 653 654 655 656 657 658 659 660 661 662 663 664 665 666 667 668 669 670 671 672 673 674 675 676 677 678 679 680 681 682 683 684 685 686 687 688 689 690 691 692 693 694 695 696 697 698 699 700 701 702 703 704 705 706 707 708 709 710 711 712 713 714 715 716 717 718 719 720 721 722 723 724 725 726 727 728 729 730 731 732 733 734 735 736 737 738 739 740 741 742 743 744 745 746 747 748 749 750 751 752 753 754 755 756 757 758 759 760 761 762 763 764 765 766 767 768 769 770 771 772 773 774 775 776 777 778 779 780 781 782 783 784 785 786 787 788 789 790 791 792 793 794 795 796 797 798 799 800 801 802 803 804 805 806 807 808 809 810 811 812 813 814 815 816 817 818 819 820 821 822 823 824 825 826 827 828 829 830 831 832 833 834 835 836 837 838 839 840 841 842 843 844 845 846 847 848 849 850 851 852 853 854 855 856 857 858 859 860 861 862 863 864 865 866 867 868 869 870 871 872 873 874 875 876 877 878 879 880 881 882 883 884 885 886 887 888 889 890 891 892 893 894 895 896 897 898 899 900 901 902 903 904 905 906 907 908 909 910 911 912 913 914 915 916 917 918 919 920 921 922 923 924 925 926 927 928 929 930 931 932 933 934 935 936 937 938 939 940 941 942 943 944 945 946 947 948 949 950 951 952 953 954 955 956 957 958 959 960 961 962 963 964 965 966 967 968 969 970 971 972 973 974 975 976 977 978 979 980 981 982 983 984 985 986 987 988 989 990 991 992 993 994 995 996 997 998 999 1000
- ○ 形質 11 生物の形態的な要素や特徴。
- ○ 明証性 11 明らかであること。
- ○ 規準 11 規範や標準とするもの。

(若林幹夫『社会学入門 一步前』による)

① こうした手続きの説明として最も適当なものを、次のアからエまでのの中から選びなさい。

ア ある仮説と合致する事実が存在する一方で、その仮説を否定する事実は存在しないことが実験や観察によって明らかになること

イ ある仮説が確実に正しいことを、実験や観察によってすでに証明されている理論と矛盾しないように説明すること

ウ ある仮説の真偽を実験や観察によって確かめ、その仮説と合致する事実が否定する事実よりも多いことを確認すること

エ ある仮説を支持する事実が実験や観察によって見いだされるだけでなく、世界中の科学者によって支持されるようになること

(二) 「A」、「B」にあてはまることばの組み合わせとして最も適当なものを、次のアからエまでのの中から選びなさい。

ア 「A」実証可能な 「B」不確実な

イ 「A」不確かな 「B」確実な

ウ 「A」究極の 「B」さしあたりの

エ 「A」相対的な 「B」絶対的な

② 合理的であることは、必ずしも科学的である必要はない とあるが、筆者がこのように述べる理由として最も適当なものを、次のアからエまでのの中から選びなさい。

ア 合理的であるとは行為や状態が公平であることであり、実証性や反証可能性に基づく科学的な知識がなくても、公平であるかどうかの判断は道徳的に可能であるから。

イ 合理的であるとは理にかなっていることであるが、科学以外にもさまざまな理が存在しており、どの理に従ったとしてもそれぞれに合理的であると言えるから。

ウ 合理的であるとは理に合うという意味であり、科学的には正しくない知識に基づいていたとしても、大多数の人々にとって納得できるものであればよいから。

エ 合理的であるとは効率的であるという意味でもあるため、科学的な実証的な手続きによらず、最小のコストで最大の効果を上げている場合も合理的であると言えるから。

(四) 次の一文が本文から抜いてある。この一文が入る最も適当な箇所を、あとのアからエまでのの中から選びなさい。

このとき、私たちは科学とその合理性を自らの判断において信じているのではない。

ア 本文中の〈1〉 イ 本文中の〈2〉
ウ 本文中の〈3〉 エ 本文中の〈4〉

(五) 次に示す会話は、この文章を読んだ生徒六人が意見交換をしたものであるが、会話文の順序が入れ替えてある。筋道がとおる会話文とするためにアからカまでを並べ替えるとき、二番目、四番目、六番目にくるものをそれぞれ選びなさい。

ア (Aさん) 現代の科学技術文明においては、そのように専門的な科学や技術の内容が理解できないことを個々の人々が甘受し、科学や技術の研究と応用は専門家集団にゆだねることで、社会の合理性が高められてきたと筆者は述べています。

イ (Bさん) そのような、便利だが理解できない不透明な領域の増大とともに、科学技術がやがて何でも解決してくれるという過剰な期待を人々が抱くようになる危険性を筆者は指摘しています。

ウ (Cさん)

私たちは、科学技術のおかげで便利で快適な生活を送ることができていますが、筆者が述べているように、電気製品をはじめ、コンピュータや自動車などの身近な機械がどのようなしくみで動いているかはよく分かりません。改めて考えてみると、ちょっと怖い気もします。

エ (Dさん)

要するに、科学的な知というのは、実証的な手続きによってとりあえず真であると認められた仮説にすぎないということに自覚することが、合理的な態度であると言えます。

オ (Eさん)

確かに、科学技術の自身を自分では理解しないまま信じることは、利便さや効率性を簡単に手に入れられる点では合理的ですが、その合理性は本来科学がもっている合理性とは違い、不透明さをもったものです。

カ (Fさん)

しかし、その場合の合理性は、仮説と検証を通じて確かめられる法則性によって世界を理解しようとする科学の合理性とは、根本的に異なっているように思います。

(六)

この文章の論の進め方の特徴として適当なものを、次のアからカまでの中から二つ選びなさい。ただし、マーク欄は一行につき一つだけ塗りつぶすこと。

ア 対立する二つの考えを示してそれぞれの考えがもつ欠点を明らかにし、いずれとも異なる独自の主張を展開している。

イ 複数の具体例について説明し、それらの共通点を取り出して自分の主張につなげている。

ウ 中心となる問題を提起したのち、個人的な体験談をくわしく紹介しながら問題の本質に迫っている。

エ 自分の主張を述べたのち、具体例を交えながら自説に対するくわしい説明を行っている。

オ 問いを立ててそれに対する答えを述べ、さらに想定される反論に答えることを繰り返ししている。

カ 自分の主張を述べる直前に逆接の接続詞を置くなど、接続詞を効果的に用いている。

二 次の一から三までの問いに答えなさい。

(一) 次の文中の傍線部①、②に用いる漢字として正しいものを、それぞれあとのアからエまでの中から一つ選びなさい。

指導力を発揮して事態を①シユウ②シユウする。

① ア 秀 イ 修 ウ 収 エ 衆

② ア 愁 イ 拾 ウ 集 エ 蹴

(二) 次の文中の傍線部と同じ意味で用いられている漢字として正しいものを、あとのアからエまでの中から一つ選びなさい。

彼は著しい成長を遂げている。

ア 著者 イ 名著 ウ 著述 エ 顕著

(三) 次の文中の「A」にあてはまる最も適当なことを、あとのアからエまでの中から選びなさい。

彼は何が起こつても泰然「A」としている。

ア 篤実 イ 虚心 ウ 自若 エ 余裕

三 次の文章を読んで、あとの(一)から(五)までの問いに答えなさい。

〔本文にいたるまでのあらすじ〕

茨城県立砂浦第三高校二年生の亜紗あさと凛久りんく、三年生の晴菜はるなが所属する天文部では、望遠鏡の製作に取り組んでいる。部品を発注した会社(SHINOSE)を三人で訪問した帰りの電車の中で、亜紗と晴菜は凛久から十二月末に転校することを伝えられた。亜紗と晴菜は学校に寄り、部顧問の綿引わたひき先生のもとを訪れた。

2

1

著作権に配慮して掲載を控えています

3

4

5

著作権に配慮して掲載を控えています

著作権に配慮して掲載を控えています

著作権に配慮して掲載を控えています

(辻村深月『この夏の星を見る』による)

まじか

(注)

○ ①⑧は段落符号である。
○ 安堵^{あんど}||安心すること。

○ ナスミス式望遠鏡||十九世紀にイギリスのジェームス・ナスミスが発明した天体望遠鏡。どの方向を観測しても、観測者が目の高さを変えずにのぞき込むことができる特徴があり、車椅子に乗ったまま使用できる。

○ 野呂^{のろ}さん||SHINOSEの社員。

○ スターキャッチ||スターキャッチコンテスト。夏休みに亜紗たちが主催して行った、自作の天体望遠鏡で星を捉えることを競う大会。長崎県の五島列島の高校生チームと東京都渋谷区のひばり森中学校のチームなどがオンラインで参加した。

(一)①

亜紗はぶんぶん^①と首を振った。とあるが、このときの亜紗の心情として適当なものを、次のアからオまでの中から三つ^②選^③びなさい。ただし、マーク欄は一行につき一つだけ塗りつぶすこと。

ア 転校することについて凜久が自分に相談してくれなかったことを、悔しく思っている。

イ 凜久が家族の事情を話せないのは当然だと思いつつも、うそをつかれたことに傷ついている。

ウ 凜久との関係の悪化を晴菜先輩や綿引先生から心配されていることに、堪えられなくなっている。

エ 凜久が抱えている事情に気付けなかった鈍感な自分に対し、情けなく思っている。

オ 自分の感情を制御できなくなっているところに慰めの言葉をかけられ、一層感情が高ぶっている。

(二)

第六段落における亜紗の心情の説明として最も適当なものを、次のアからエまでの中から選^③びなさい。

ア 後輩が教室まで訪ねてくることは初めてだったので驚いたが、他の部員に聞かれたくない相談なのかもしれないと思い、二人の話を一言も聞き漏らすまいと緊張しながら聞いている。

イ 晴菜先輩が卒業したあとの天文部の活動に不安を抱いていたが、県外の仲間が今後の活動に協力してくれそうだと後輩たちから聞きほつとしている。

ウ 初めは後輩たちの来訪の意図が分からなかったが、年内にもう一度スターキャッチコンテストのようなことができないかを一年生だけで県外の仲間と相談していたと知り、驚いている。

エ 凜久が年末に転校することを知ってからは教室でも塞ぎ込んでいたが、後輩たちが自分を励ますために訪ねてきてくれたので、努めて明るくふるまおうとしている。

(三)

「①②」にあてはまる最も適当なことを、次のアからエまでの中から選^③びなさい。

ア 口をつぐむ

ウ 耳をそばだてる

イ 息をのむ

エ 目を覆う

(四)

次のアからオは、この文章を読んだ生徒五人が、意見を述べ合ったものである。その内容が本文に書かれていないことを含むものを二つ選びなさい。ただし、マーク欄は一行につき一つだけ塗りつぶすこと。

ア (Aさん)

綿引先生には、それとなく生徒たちのことを気遣い、見守っているような優しさと思ひやがあります。だからこそ、部員たちが先生に本心をぶつけることができるのだと思います。

イ (Bさん)

凜久は、綿引先生には転校や家庭の事情といった個人的なことを打ち明け、相談することができていたようです。綿引先生も、姉に対する凜久の思いを理解した上で、部活動の指導をしているのだと思います。

ウ (Cさん)

晴菜先輩には、自分の思いを遠慮せずにはつきりと伝えられる強さがあるように思います。でも、凜久が転校することを聞いて動揺し混乱している亜紗の気持ちには、気付くことができていないようです。

エ (Dさん)

亜紗は、後輩たちが先生に頼らずに自分たちで考え、県外の仲間と協力してナスミス式望遠鏡のお披露目を開こうとしていることを聞いて、自分が気付いていなかったたくましさを感じているようです。

オ (Eさん)

深野と広瀬は、とてもいいコンビだと思います。スターキヤッチコンテストの望遠鏡作りを完全に一年生に任せ、上級生は手を出さなかったことで、チームワークと自立心が養われたのだと思います。

(五)

この文章の表現の特徴として適当なものを、次のアからオまでの中から二つ選びなさい。ただし、マーク欄は一行につき一つだけ塗りつぶすこと。

ア 会話文に加えて地の文によっても亜紗の内面が細かく描写され、

凜久の転校を聞いた後の亜紗の動揺がありありと書かれている。

イ 回想場面を挿入して過去の出来事を描写することにより、人間の心理が時間の流れの中で変化することが示されている。

ウ 各登場人物が凜久との思い出を語ることで、凜久のために何かをしたという思いが次第に形になっていく様子が描かれている。

エ 亜紗、晴菜、先生が会話をする場面では「――」や「……」を多用することで、三人のもどかしい気持ちが表示されている。

オ 昼休みの教室の場面は一年生の深野と広瀬が会話をリードする形で進み、二人の息がよく合っている様子が描かれている。

四 次の漢文（書き下し文）を読んで、あとの(一)から(四)までの問いに答えなさい。（本文の……の左側は現代語訳です。）

太宗、侍臣に謂ひて曰はく、「古人云ふ、『鳥、林に棲むも、猶ほ其そばに控える家臣に言うことには

の高からざらんことを恐れ、復た木末に巢くふ。魚、泉に蔵るるも、猶さらしに高い木の枝

ほ其の深からざらんことを恐れ、復た其の下に窟穴す。然れども人の獲る所と為る者は、皆、餌を食るに由るが故なり。』と。今、人臣、任

を受けて、高位に居り、厚禄を食む。①当に須く忠正を履み、公清を踏む

べし。②則ち災害無く、長く富貴を守らん。古人云ふ、『禍福は門無し、

惟だ人の召く所のみ。』と。然らば其の身を陥るる者は、皆、財利を

貪冒するが為めなり。③夫の魚鳥と、何を以て異ならんや。卿等、宜しく

此の語を思ひ、用て鑑識と為すべし。』と。

戒め

（『貞観政要』による）

（注）○太宗Ⅱ唐の第二代皇帝の李世民のこと。

(一) ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

ア 主君と家臣の信頼関係を大切にし、社会の安定を図るべきである。

イ 人民のために働くべきであり、高位高官を目指すべきではない。

ウ 国が豊かになるには、役人が清貧の生活に甘んじる必要がある。

エ まじめで正しい行いをし、清廉潔白な生き方でなければならない。

オ 禍福は門無し、惟だ人の召く所のみ の説明として最も適当なものを、次のアからエまでのの中から選びなさい。

ア 家臣がどれだけ幸せであるかは、仕える主君によるということ

イ 幸せになるか不幸になるかは、その人の行動しだいということ

ウ 幸せな人生を送れるかどうかは、家柄とは関係がないということ

エ 安易に人の誘いに乗ることは、不幸を招く原因になるということ

国 語

氏名

受 検 番 号

0	0	0	0	0
1	1	1	1	1
2	2	2	2	2
3	3	3	3	3
4	4	4	4	4
5	5	5	5	5
6	6	6	6	6
7	7	7	7	7
8	8	8	8	8
9	9	9	9	9

【解答上の注意】

- 1 HB以上の濃さの黒鉛筆(シャープペンシルも可)を使用すること。
- 2 マーク欄は、下の例を参考に塗りつぶすこと。
- 3 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
- 4 解答用紙は、汚したり、折り曲げたりしないこと。

良い例	
-----	--

悪い例					
小さい	上だけ	線	丸囲み	バツ	うすい

(一)							
(二)							
(三)							
(四)							
一	<table border="1"> <tr> <td>二番目</td> <td></td> </tr> <tr> <td>四番目</td> <td></td> </tr> <tr> <td>六番目</td> <td></td> </tr> </table>	二番目		四番目		六番目	
二番目							
四番目							
六番目							
(六)							

三	<table border="1"> <tr> <td>(一)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(二)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(三)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(四)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(五)</td> <td></td> </tr> </table>	(一)		(二)		(三)		(四)		(五)	
(一)											
(二)											
(三)											
(四)											
(五)											

二	<table border="1"> <tr> <td>(一)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(二)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(三)</td> <td></td> </tr> </table>	(一)		②		(二)		(三)	
(一)									
②									
(二)									
(三)									

四	<table border="1"> <tr> <td>(一)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(二)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(三)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(四)</td> <td></td> </tr> </table>	(一)		(二)		(三)		(四)	
(一)									
(二)									
(三)									
(四)									

第1時限 国語正答

問題番号		配点		正答	配点上の注意事項	
大問	小問	大問	小問			
一	(一)	9 点	1	ア	二番目ができて1点。 四番目と六番目がともにできて2点。 全てできて3点。 どちらか一方ができて1点。 二つともできて2点。	
	(二)		1	ウ		
	(三)		1	イ		
	(四)		1	エ		
	(五)		① ②	3		ア
						オ
(六)		2	エ			
二	(一)	3 点	1	エ、カ	二つともできて1点。	
	(二)		1	ウ		
	(三)		1	イ		
三	(一)	6 点	1	ウ	全てできて1点。 二つともできて1点。 どちらか一方ができて1点。 二つともできて2点。	
	(二)		1	ア、エ、オ		
	(三)		1	ウ		
	(四)		1	イ		
	(五)		2	ウ、オ		
四	(一)	4 点	1	ア、オ		
	(二)		1	エ		
	(三)		1	イ		
	(四)		1	ウ		
合計		22点				